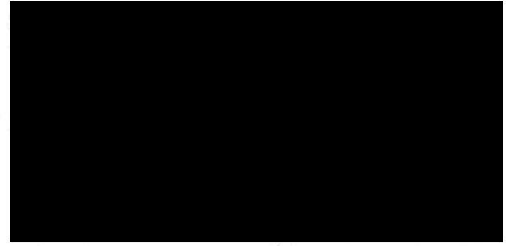


2022 年 10 月 8 日

各市町村長 様

各市町村議会議長 様

(陳情団体)



**75 歳以上の医療費患者負担 2 割引き上げをはじめ、
これ以上の患者窓口負担増の計画中止を求める陳情書**

政府は、今年 10 月から「75 歳以上の医療費窓口負担 2 割化」を実施する予定である。さらに 6 月に閣議決定した骨太の方針 2022 では、コロナ危機で弊害が噴出した社会保障削減路線を継続する姿勢を示している。

しかし、高齢者には、複数・長期・重度といった病気の特徴がある。このため、75 歳以上の高齢者の自己負担額は、窓口負担が原則 1 割の現在でも、社会保障審議会医療保険部会資料によると、75 歳以上高齢者は 75 歳未満と比べて、受診率は、外来で 2.4 倍、入院で 6.2 倍であり、医療費も外来で 3.5 倍、入院で 6.6 倍など、3 割負担の現役世代より重い実態がある。

物価高騰による生活困難の影響は、特に高齢の低所得の世帯に大きいとされており、そこに年金引き下げによる収入減が加わり高齢者の生活は困難を極めている。こうした状況のもとでの医療費窓口負担 2 割化は、高齢者の受診抑制を深刻化させ、いのち、健康を脅かすものであり、以下要望します。

【陳情項目】

国においては、75 歳以上の医療費患者負担 2 割引き上げをはじめ、これ以上の医療費患者負担増の計画を中止するよう求める。

75 歳以上の医療費患者負担 2 割引き上げをはじめ、 これ以上の患者窓口負担増の計画中止を求める意見書(案)

政府は、今年 10 月から「75 歳以上の医療費窓口負担 2 割化」を実施する予定である。さらに 6 月に閣議決定した骨太の方針 2022 では、コロナ危機で弊害が噴出した社会保障削減路線を継続する姿勢を示している。

しかし、高齢者には、複数・長期・重度といった病気の特徴がある。このため、75 歳以上の高齢者の自己負担額は、窓口負担が原則 1 割の現在でも、社会保障審議会医療保険部会資料によると、75 歳以上高齢者は 75 歳未満と比べて、受診率は、外来で 2.4 倍、入院で 6.2 倍であり、医療費も外来で 3.5 倍、入院で 6.6 倍など、3 割負担の現役世代より重い実態がある。

物価高騰による生活困難の影響は、特に高齢の低所得の世帯に大きいとされており、そこに年金引き下げによる収入減が加わり高齢者の生活は困難を極めている。こうした状況のもとでの医療費窓口負担 2 割化は、高齢者の受診抑制を深刻化させ、いのち、健康を脅かすものである。

このため、国においては、75 歳以上の医療費患者負担 2 割引き上げをはじめ、これ以上の医療費患者負担増の計画を中止するよう求める。

以上、地方自治法第 99 条の規定により、意見書を提出する。

令和 年 月 日

市議会

提出先

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、厚生労働大臣 宛